



令和2年1月20日

報道関係各位

～心理療法士による「子どものネット依存」を防ぐ講演会～

「ネット依存・ゲーム障害の予防と対応」を開催します

福生市では、子育て支援や児童虐待防止を目的に、スマートフォン世代の子どもを持つ保護者を対象とした講演会を1月23日（木）に開催します。心理療法士として活躍される三原聡子氏を講師に迎え、「ネット依存・ゲーム障害の予防と対応」をテーマに、子育てに悩む保護者に寄り添います。

■広がる子どもの「ネット依存」 心理療法士が伝える寄り添い方

福生市では子育て支援や児童虐待防止を目的として毎年講演会を開催しています。今年度は独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター主任心理療法士の三原聡子氏を講師に招き、「ネット依存・ゲーム障害の予防と対応」をテーマに講演会を開催します。本講演会では、自身がネット依存に悩んでいる方はもちろん、お子さんのネット依存に悩む保護者の方にも寄り添う内容となっています。

また市では、これまでに講演会を開催してきた中で、参加したいけれど、子どもが小さくて目を離せないなどの理由から参加を断念される保護者の声が多く寄せられたことから、本講演会では、会場内に託児スペースを設置しました。講演会中はファミリー・サポート・センター提供会員による育児支援を利用できることで、保護者の方が安心して講演会に臨める環境を整備しました。

■講師の紹介

法政大学卒業後、埼玉県内精神科病院を経て、2009年から独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター勤務。臨床心理士、精神保健福祉士、公認心理士、筑波大学大学院修士（カウンセリング）。2011年ネット依存専門治療外来開設時よりネット依存の治療・研究に携わる。国内外の学会においてネット依存に関する発表を多数行う。文部科学省委託事業「情報化の進展に伴う新たな課題に対応した指導の充実に関する調査研究」調査研究委員。

■講演会概要

【日時】1月23日（木）午前9時30分～11時30分

【場所】もくせい会館3階（福生市本町18）※福生市役所隣

【定員】先着80人※参加費無料

■問合せ 子ども家庭支援課子ども家庭支援センター係 Tel042-539-2555